

当院で実施される下記の臨床研究はオプトアウトにより実施します。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、これらの研究にご自身の診療情報を使用してほしくない場合は各研究の担当者までお問合せください。

<p>研究課題 (承認番号)</p>	<p>慢性血栓塞栓性肺高血圧症 (CTEPH) 患者におけるカテーテル的バルーン肺動脈形成術 (BPA) 治療による栄養状態の変化に関する検討</p>
<p>担当科及び研究責任者</p>	<p>循環器内科 副部長 藤井 真也</p>
<p>利用目的</p>	<p>BPA 治療による予後改善の詳細な機序の検討において、栄養状態評価をします。このような検討は新たな補助療法の糸口になる可能性があります。</p>
<p>研究の対象者及び対象期間</p>	<p>BPA 治療を終了し、フォローアップを施行した CTEPH 患者おおよそ 90 例 目標達成数に達するまで 2023 年度までを見込む</p>
<p>研究の方法</p>	<p>BPA治療終了し、フォローアップまで施行し得た症例において、主要評価項目として、右心カテーテル検査で測定される血行動態、およびCONUTスコア・PNIスコア・GNRIスコア・体重を中心とした栄養評価項目を評価します。副次評価項目として6分間歩行検査、血液ガス分析、呼吸機能、肺血管拡張薬投与の割合、在宅酸素療法をしている割合、食欲の改善の有無を検討します。データはBPA前、フォローアップ時点のデータを抽出して分析します。</p>
<p>問合わせ先</p>	<p>埼玉県立循環器・呼吸器病センター 循環器内科 藤井 真也 代表：048-536-9900</p>